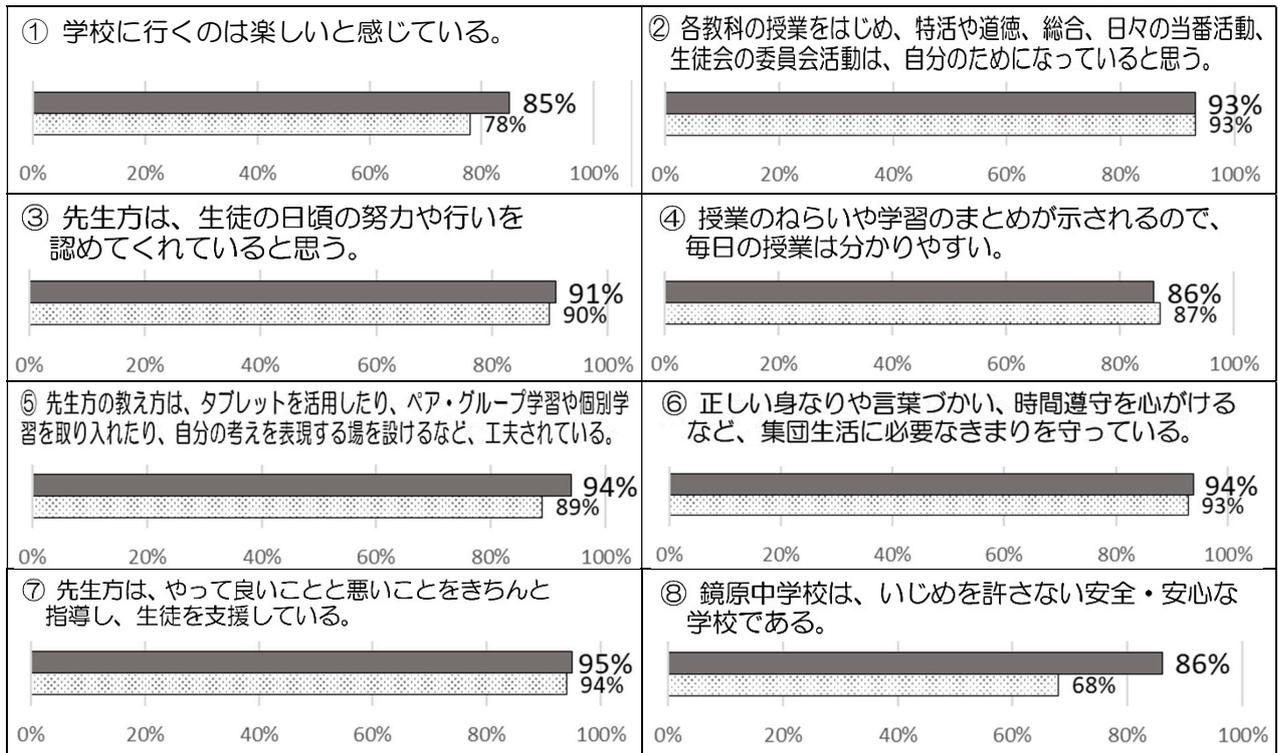


前期（7月）生徒・保護者からの学校評価アンケートの分析結果報告 R7.9

(1) 生徒用アンケート：令和6年度の結果との比較分析

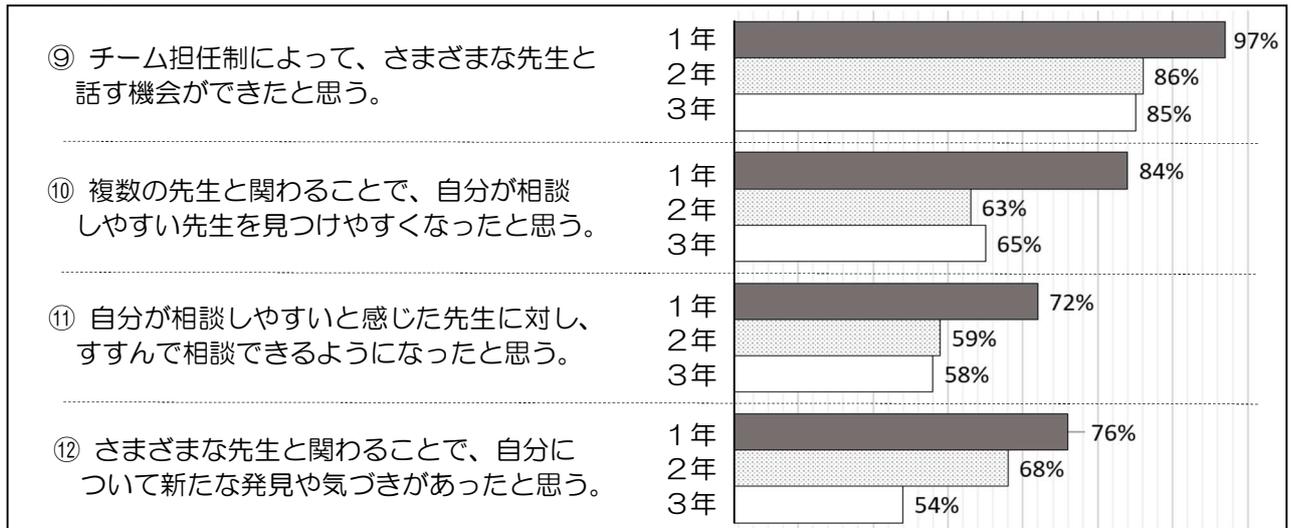
※「そう思う」「どちらかといえば そう思う」を合わせた肯定的評価の割合 ■ R7 ■ R6



【考察】設問①から学校生活の充実感が向上している様子がうかがえる。設問②における学習の納得感や、設問③における教師との信頼関係という点では前年度から高い水準が維持されている。設問④では微減だが、設問⑤と合わせて、ひきつづき教科指導の充実に向けていく。設問⑥・⑦も高い水準が維持されており、生徒の規範意識または教師の支援への姿勢は安定したものといえる。設問⑧は前年比18%も上昇（68%→86%）した。学年チーム担任制により教師間の情報共有が日常的なものとして習慣化され、問題行動等の早期発見・早期対応につながった結果と捉えている。

(2) 生徒用アンケート：学年チーム担任制に関する項目の分析

※ 肯定的評価の割合



【考察】設問⑨から日常的に多様な教員と接しやすい環境になっていることがうかがえる。設問⑩・⑪・⑫から、おおむね6割ほどの生徒が、複数の視点を持つ教員との交流を通じて、自発的に対人関係を築いたり、自己表現を促進したり、自己認識を深めたりしている様子がうかがえる。一方で、学年が進むにつれて「相談しやすさ」や「自分に対する気づき」に関する肯定的回答が減少している。ひきつづき、自分の話しやすい先生に自分から相談事をもちかける主体的判断からの行動を呼びかけるとともに、関係構築と安心感の醸成に向けた継続的な支援を行っていく。とくに3年生においては、進路や将来への不安とも重なることから、より意図的に人間関係づくりのフォローアップを行っていく。

## (3) 保護者用アンケート：学校生活に関するおもな項目における分析

※ 回答別の割合

	そう思う	どちらかといえばそう思う	わからない		
⑬ 学校は、学校目標である「自立し社会に貢献する生徒」の育成に努めていると思う	25%	58%	12%		
⑭ 学校は、教育目標や学習評価等について、丁寧にわかりやすく周知していると思う	23%	61%	10%		
⑮ お子さんは、学校へ行くことが楽しいと言っている	46%	40%	9%		
⑯ 学校は、保護者や生徒の悩み・相談事に適切に対応していると思う	18%	45%	12%	22%	
⑰ お子さんは、学年チーム担任制によって、様々な先生と話す機会ができたと言っている	15%	38%	15%	13%	19%
⑱ 複数の先生に相談できるなどのチーム担任制のメリットを感じている	6%	24%	20%	24%	26%

【考察】回答数は195名。学校運営に関する設問⑬・⑭はともに肯定的な評価が多かった。とくに設問⑮では肯定的な評価が86%と非常に高く、生徒の心理的な安心感や学校生活の充実がうかがえる。

一方で、設問⑰「様々な先生と話す機会」については半数以上が否定的または判断不可の回答であり、また設問⑱のチーム担任制のメリット実感に関しては「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計が30%にとどまった。これは、制度の目的や運用方法、相談体制などが十分に可視化されておらず、保護者への周知が不十分となっている可能性を示唆している。また設問⑯「学校は保護者や生徒の悩みに適切に対応している」という項目に対しても、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」「わからない」が全体の37%を占めており、実際の相談場面においてわかりにくいという印象を与えている可能性があり、早急に対応すべき課題と捉えている。今後は、学年チーム担任制の具体的な機能や効果等について実践事例を紹介したり、相談窓口を明確にしたりすることを検討し、この制度の強みである「複数担任による組織的対応」のさらなる充実に努め、保護者からの信頼と安心感の醸成につなげる。

## (4) 保護者用アンケート：「学校運営に関するご意見やご感想」（自由記述）の考察

【考察】自由記述の回答数は64名。いただいたご意見の多くは、学年チーム担任制に関するもの（29名）と、定期テスト廃止に関するもの（13名）だった。

学年チーム担任制については、「誰に相談したらいいのかわからない」「今のところメリットを感じない」「生徒一人一人に目を向けてくれているのか不安」「情報共有が不十分では」といった意見が多かった。今後は、生徒の日々の様子を見ていないに見取り共有する時間を一層充実させるとともに、生徒の声や変容をひまえ、適宜検証を重ねながら、保護者からの信頼と安心感の醸成に努めていく。

定期テスト廃止については、「定期テストを実施してほしい」「席次を出してほしい」「学力の立ち位置が知りたい」といった意見が多かった。定期テスト廃止の理由、また単元テストを実施する意義等の「学習評価の考え方」については本校HPにある説明動画をご確認いただきたい。ただし、「単元テストの実施日や範囲などをスクリーンで保護者にも共有してほしい」との意見については今後対応を検討していく。また学力の位置を把握したいとの意見については、今年度、3年生対象の模擬試験を10月に、全学年対象の模擬試験を1月に予定し、結果は個票で保護者にお知らせする計画がある。ただし令和8年度については、全学年対象の模擬試験を7月の三者面談前に実施するなど、対応を検討していく。

その他として、鏡原フェスタ（競技の部）に関するご意見があり、時期や時間帯、暑さ対策等のあり方について改善策を検討していく。また三者面談時や給食時に教師の不適切な対応があったという内容のご意見があり、内容を精査した上で、今後の再発防止に努めていく。

## (5) むすびに

学校運営に関し、忌憚のないご意見を賜りましたこと深く感謝申し上げます。いただいた評価・ご意見をもとに、学校運営のさらなる充実に努めてまいります。今後ともよろしくお願い致します。